

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 8 月 6 日

秋田地方裁判所横手支部

裁判所書記官 津 嶋

満



別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 8 月 26 日から 令和 8 年 9 月 2 日まで
開札期日	日 時 令和 8 年 9 月 9 日 午後 1 時 30 分 場 所 秋田地方裁判所横手支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 9 月 29 日 午前 10 時 00 分 場 所 秋田地方裁判所横手支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 8 月 6 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	3, 219, 000 2, 575, 200	一括	643, 800	36, 182	0
1	1, 469, 000				
2	1, 750, 000				
	</				

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 横手市赤坂字上喜連森 |
| | 地 番 | 1 6 7 番 1 7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 0 7 . 6 5 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 横手市赤坂字上喜連森 1 6 7 番地 1 7 |
| | 家屋 番号 | 1 6 7 番 1 7 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 6 3 . 6 7 平方メートル
2 階 4 9 . 8 4 平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 8 年 5 月 26 日

秋田地方裁判所横手支部

裁判所書記官 津 嶋 満

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 1, 2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号 1, 2】

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 横手市赤坂字上喜連森 |
| | 地 番 | 1 6 7 番 1 7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 0 7 . 6 5 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 横手市赤坂字上喜連森 1 6 7 番地 1 7 |
| | 家屋 番号 | 1 6 7 番 1 7 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 6 3 . 6 7 平方メートル
2 階 4 9 . 8 4 平方メートル |



令和 8 年(ケ)第 5 号
令和 8 年 3 月 1 0 日受理
令和 8 年 4 月 2 2 日提出

現況調査報告書

秋田地方裁判所横手支部

執行官 関 知 満

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 横手市赤坂字上喜連森 |
| | 地 番 | 1 6 7 番 1 7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 0 7 . 6 5 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 横手市赤坂字上喜連森 1 6 7 番地 1 7 |
| | 家屋番号 | 1 6 7 番 1 7 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 6 3 . 6 7 平方メートル
2 階 4 9 . 8 4 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件 1		
現況地目	☒ 宅地 (物件 1) ☐ 公衆用道路 (物件) ☐ (物件)		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☒ 建物配置図のとおり		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物 (目的外建物)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項			
建物	物件 2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる (☐ 主である建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない { 種類： ☐ ある { 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 居宅 (空き家) として占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地 (目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない 地方裁判所 支部 令和 年 () 第 号 ☐ ある [保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 建物配置図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(2 枚目)

(関係人の陳述等用)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ 所有者	1 この建物について、灯油ボイラーが故障しエアコンも調子が悪いため、住むことができなくなりました。 2 そのため、昨年秋ころ必要な物を持ってこの家から転居しました。 3 家の中に残っている物について、今月中に搬出したいと考えています。 4 ここの土地・建物についてゲジゲジやアリなどの害虫が大量に発生するため、頻繁に薬剤を散布していました。 5 バルコニーの下部に穴が開いていて、そこにはスズメが巣を作っています。

(執行官の意見用)

執行官の意見
1 本件物件の状況は、建物配置図、建物間取図及び添付した写真のとおりである。 2 本件所有者は、ボイラー、エアコンが故障したことにより家に住むことができず転居したこと、本件不動産にはゲジゲジ、アリなどの害虫が大量に発生するため頻繁に薬剤を散布していたことを述べた。 3 バルコニーの下部に穴が開いている（写真④）。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3 枚目)

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8年 4月 1日 (水) 16:25 - 16:30	物件所在地	占有調査、外観写真撮影
8年 4月 2日 (木) 11:30 - 11:35	秋田地方法務局大曲 支局	近隣土地の登記事項要約書を公用で取得
8年 4月 8日 (水) 9:45 - 10:25	物件所在地	立入調査、所有者から聴取、写真撮影
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

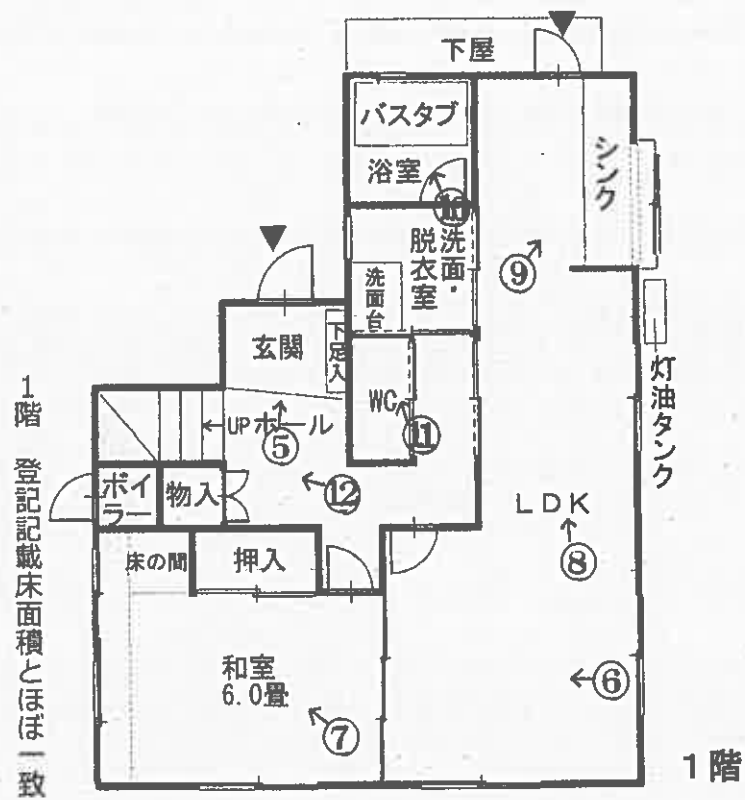
☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(4 枚目)



○→写真撮影位置・方向





○→写真撮影位置・方向



建物間取図

①



物件2

消火栓

②



物件1

③



物件2

物件1

④

バルコニー
下部の穴



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫



⑬



⑭



⑮



⑩



⑪



令和8年(ケ)第5号
令和8年4月8日 現地調査
令和8年4月22日 評価

秋田地方裁判所横手支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

千田 幸紀

第 1 評価額

一 括 価 格			
金		3,219,000	円
内 訳 価 格			
物件 1 (土地)	金	1,469,000	円
物件 2 (建物)	金	1,750,000	円

- 1 一括価格は、物件 1・2 の各不動産について、一括売却（民事執行法 6 1 条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件 1 の内訳価格は物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第 2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 5 8 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記上と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地目 地積	横手市赤坂字上喜連森 1 6 7 番 1 7 宅地 2 0 7 . 6 5 m ²	
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	横手市赤坂字上喜連森 1 6 7 番地 1 7 1 6 7 番 1 7 居宅 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 1 階 6 3 . 6 7 m ² 2 階 4 9 . 8 4 m ² 合計 1 1 3 . 5 1 m ²	

第4 目的物件の位置・環境等

1 対象土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	最寄駅： JR奥羽本線「横手」駅から西方約2.0km（以下道路距離） 最寄公共施設： 「旭小学校」の南東方約2.0km 「横手南中学校」の北西方約1.2km 「横手市役所」の南西方約3.0km 最寄商業施設： 「バザール横手店」の南西方約1.5km	
付近の状況	受命物件は、一般住宅を中心に、周囲には農地が広がる小規模開発の住宅地域内に位置している。地勢は周辺を含めほぼ平坦である。教育施設や商業施設、病院には車で約5分圏内であり、利便性は高い。周辺で小規模宅地開発が行われており、住宅需要は見込めるため、地価は安定傾向で推移すると予測する。	
主な公法上の規制等（道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	非線引都市計画区域 第1種中高層住居専用地域 60% 200% 特になし 西側の一部が用途指定無（70%、200%） 立地適正化計画区域居住誘導区域外・都市機能誘導区域外
画地条件	・間口 西側約16.2m ・奥行 東西約13.2m ・形状 略長方形地 ・地勢 概ね平坦地。 ・地積 公簿207.65㎡。公図と地積測量図との照合から現況も一致。 ・接道 準角地	
接面道路の状況	・西側道路：有効幅員約6m舗装市道（建築基準法第42条第1項第1号道路）。宅盤は道路とほぼ等高。 ・北側道路：有効幅員約6m舗装市道（建築基準法第42条第1項第1号道路）。宅盤は道路とほぼ等高。	
土地の利用状況等	・物件2（居宅）の敷地として利用している。北側の市道寄りに電柱とその支線が存する。 ・隣地の状況 東側：戸建住宅 西側：市道を介して戸建住宅 南側：戸建住宅 北側：市道を介して新規分譲地	
供給処理施設（宅地内引込）	上水道 あり（建物への接続：あり） ガス配管 なし（前面道路公設管：なし） 下水道 なし（前面道路公設管：なし）	
特記事項	①現地調査、官庁公表資料等を勘案する限度において、土壤汚染の可能性を有する用途で使用された公算は低いと考えられる。したがって、土壤汚染が価格形成に大きな影響を与えることがないと判断されるので、価格形成要因から除外して評価する。 ②周辺を含めた広い範囲が周知の埋蔵文化財包蔵地「条里制」に指定されている。 ③横手市ハザードマップによると浸水想定0～0.5m未満。	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載） 平成11年11月24日新築 経過年数 約 26.5年 経済的残存耐用年数 約 3.5年
仕 様	構 造：木造 屋 根：亜鉛メッキ鋼板 外 壁：サイディング 内 壁：クロス等 天 井：クロス等 床：フローリング、畳等 設 備：電気、給排水、衛生設備等 そ の 他：特になし
床面積（現況）	登記面積とほぼ一致
現 況 用 途 等	現況用途：居宅 間 取 り：添付資料の建物間取図のとおり
品 等	使用資材から品等は普通と判定した。
保 守 管 理 の 状 態	所有者からの聴取によると、灯油ボイラーの調子が悪く、冬場は稼働しないとのことである。それ以外大きな損傷はないが、半年ほど空家にしており、動産が放置され、定期的な修繕が施されていない状況から、建物全体の老朽化は見られ、全体的な維持管理状態はやや劣ると考える。
建 物 の 利 用 状 況	所有者が居宅として利用しており、他占有はない。
特 記 事 項	対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1・2）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) *千円未満四捨五入 ア×イ×ウ×エ
1	15,100	1.03	207.65	1.00	3,230,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

標準画地を幅員約6m舗装市道に北側で接面する長方形（約200㎡）とした。

地価調査 横手（県）－4

公示価格等

15,200 円/㎡

時点修正

102.3 / 100 ×

標準化補正

100 / 103 ×

地域格差

100 / 100 ×

標準画地価格

15,100 円/㎡

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：道路方位+3%

◇地域格差：街路±0% 交通接近▲3% 環境+5% 行政▲2%

相乗積 $1.00 \times 0.97 \times 1.05 \times 0.98 \approx 1.00$

イ 個別格差：……画地+3%（準角地+2%、道路方位+1% 相乗積 $1.02 \times 1.01 \approx 1.03$ ）

ウ 地積：……登記数量による

エ 建付減価：……建物と敷地の適応の状態等を考慮した。

(2) 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) *千円未満四捨五入 ア×イ×ウ
2	180,000	113.51	0.067	1,369,000

ウ 現価率

・経過年数 26.5 年、経済的残存耐用年数 3.5 年、残価率 5% として定率法（現価率 0.071）と観察減価法（経年劣化による修繕の可能性、維持管理状態等を総合的に考慮し、減価率を5%と査定）を併用して下記の通り査定した。

・現価率 = $0.071 \times (1 - 0.05) \approx 0.067$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) *千円未満四捨五入 ア×イ
1	3,230,000	0.35	法定地上権	1,131,000

イ 土地利用権等割合：本件建物の敷地利用権を法定地上権と判定した。については、国税の「財産評価基準」の借地権割合を参考に法定地上権の法的有利性を勘案した結果、法定地上権割合を35%と判定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	評価額 (円) *千円未満四捨五入 (ア+イ) × ウ × エ × オ
1	3,230,000	-1,131,000		1.0	0.70	1,469,000
2	1,369,000	+1,131,000	1.0	1.0	0.70	1,750,000
一括価格 (合計)						3,219,000

ウ 占有減価修正：特になし。

エ 市場性修正：特になし。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

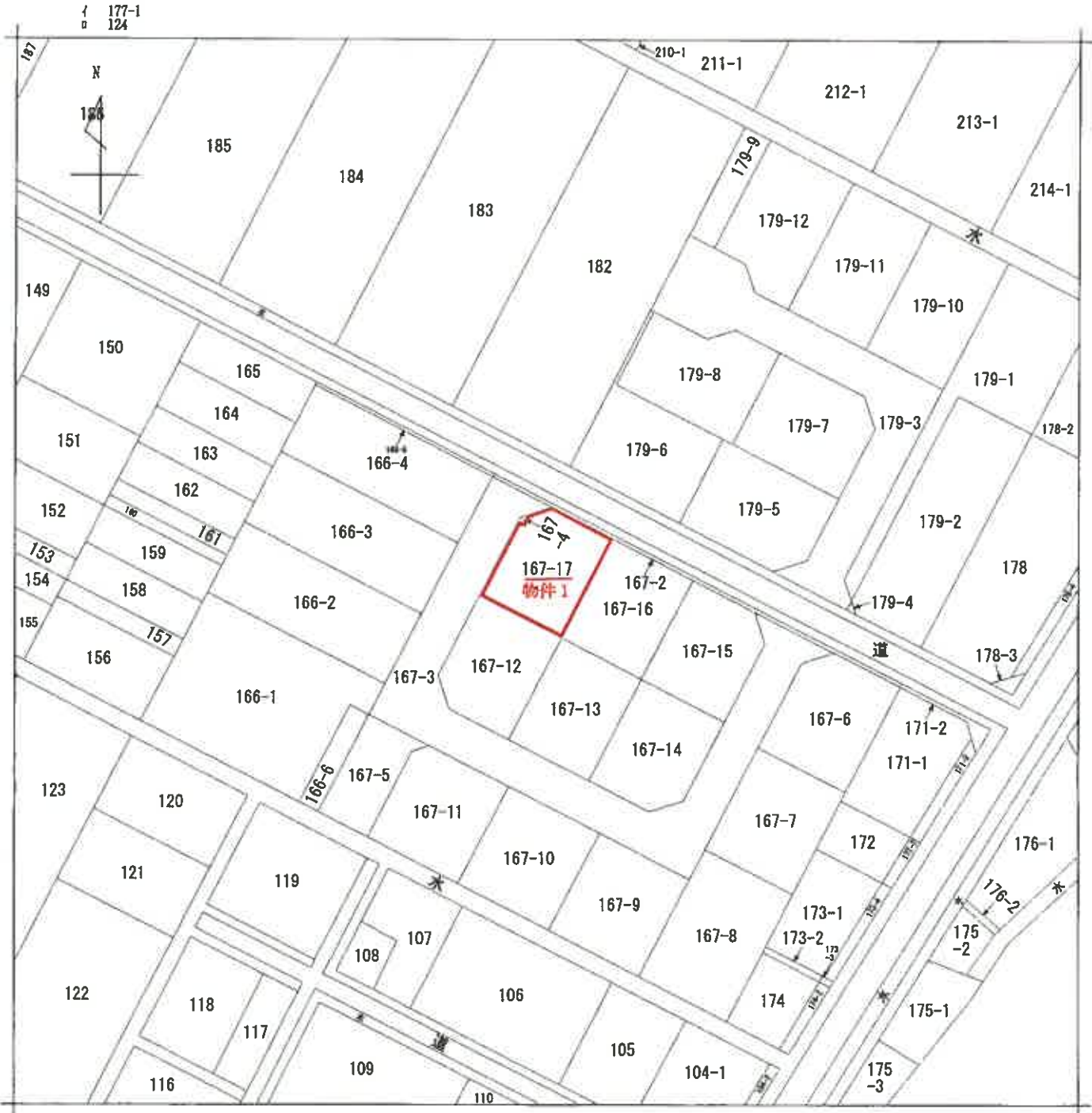
地 価 調 査 : 横手 (県) - 4
所 在 : 横手市朝日が丘3丁目337番「朝日が丘3 - 19 - 7」
価 格 : 15, 200円/m²
位 置 : JR奥羽本線「横手」駅の南西方道路距離約3.1km
価 格 時 点 : 令和7年7月1日
地 積 : 259m²
供 給 処 理 施 設 : 水道、下水
接 面 街 路 : 南東側6m市道
用 途 指 定 等 : 非線都市計画区域内、1低専 (40%、60%)
地 域 の 概 要 : 一般住宅等が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域

第7 附属資料

- 1 位置図 (広域図)
- 2 位置図 (拡大図)
- 3 公図写し
- 4 地積測量図写し
- 5 建物図面・各階平面図写し
- 6 建物配置図
- 7 建物間取図







地番区域見出
赤坂字上喜連森

請求部	所在	横手市赤坂字上喜連森				地番	167番17			
出力縮	1/600	精度区分		座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	その他	
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

A3版をA4版に縮小

167-12

地積測量図 (1/250)

地番 167-12 ~ 167-17

土地の所在 横手市赤坂字上喜連森

受命物件 1

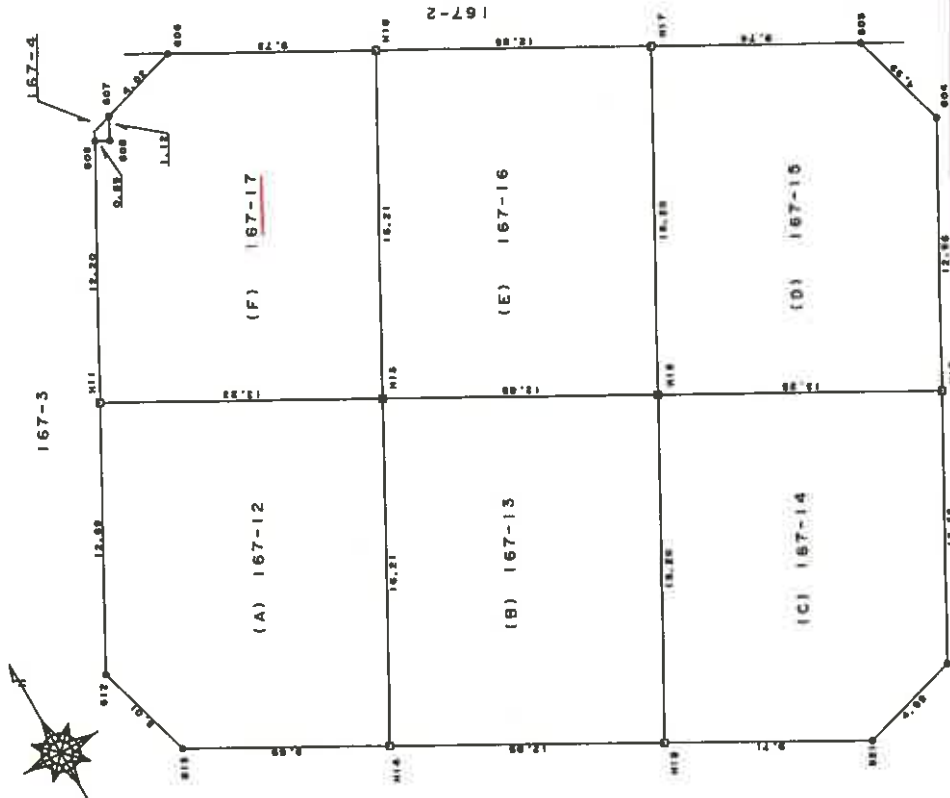
直角座標法求積表

地番 測点	(A) 167-12		Yn	Xn+1 - Xn-1		Yn · {Xn+1 - Xn-1}
	Xn	Yn				
M14	497.922	420.258	-9.496	-3990.769968		
M13	512.118	428.088	-20.820	-8827.185160		
M11	518.542	416.527	4.686	1951.843522		
M12	507.432	410.388	15.920	6533.376960		
M15	502.622	411.782	9.510	3915.046820		
借面積				416.6395846		
貸面積				208.3479230		
面積				208.34 m ²		

地番 測点	(B) 167-13		Yn	Xn+1 - Xn-1		Yn · {Xn+1 - Xn-1}
	Xn	Yn				
M15	491.688	431.499	-7.954	-3432.143046		
M16	505.876	439.326	-20.430	-9975.430180		
M13	512.118	428.088	7.954	3405.019906		
M14	497.922	420.258	20.430	8555.870940		
借面積				416.682380		
貸面積				208.3411900		
面積				208.34		

地番 測点	(C) 167-14		Yn	Xn+1 - Xn-1		Yn · {Xn+1 - Xn-1}
	Xn	Yn		Xn+1	Xn-1	
M15	505.876	439.326	7.753			3406.094478
M16	491.688	431.499	18.896			8153.608104
G21	486.980	439.989	3.329			1464.723381
G22	488.359	444.789	-12.461			-5542.516729
M12	499.441	450.910	-17.517			-7888.590470
借面積						418.683236
貸面積						208.3416180
面積						208.34 m ²

境界線の種類	境界 (測点番号)
コンクリート杭	
合成樹脂杭	
金属プレート	□



A3版をA4版に縮小

縮尺 1/250

作製者

(平成11年 8月19日作製)

(秋田県土地家屋調査士会統一用紙)

H11.8.26

13390

1枚目と同様

地積測量図 (2/2)

地番 167-12 ~ 167-17

土地の所在 横手市赤坂字上喜連森

受命物件1

測量点	(D)167-15		Yn	Xn+1 - Xn-1	Yn・(Xn+1 - Xn-1)
	Xn	Yn			
M12	499.441	450.910	-4.850	-2096.751500	
M04	510.526	437.032	-15.884	-7259.436288	
M05	515.325	455.886	-9.537	-4345.88842	
M17	520.063	447.193	9.449	4225.146697	
M16	506.876	439.326	20.622	9059.780772	
	借面積			416.964861	
	借面積			208.4924805	
	借面積			208.49	m ²

測量点	(E)167-16		Yn	Xn+1 - Xn-1	Yn・(Xn+1 - Xn-1)
	Xn	Yn			
M16	505.876	439.326	-7.949	-3490.445070	
M17	520.063	447.153	-20.436	-9136.913014	
M18	526.314	439.921	7.845	3465.392545	
M13	512.116	428.089	20.438	8749.292992	
	借面積			416.682737	
	借面積			206.3413785	
	借面積			206.34	m ²

測量点	(F)167-17		Yn	Xn+1 - Xn-1	Yn・(Xn+1 - Xn-1)
	Xn	Yn			
M13	512.116	428.089	-7.772	-3327.107708	
M18	526.314	435.921	-18.926	-8250.240846	
M06	531.044	427.423	-3.976	-1528.464649	
M07	529.990	423.868	2.144	908.129792	
M09	528.900	423.035	0.869	283.010415	
M09	529.221	422.427	10.398	4375.498866	
M11	518.542	416.527	17.103	7123.861281	
	借面積			415.512648	
	借面積			207.6564240	
	借面積			207.65	m ²

境界線の種類	境界 (測点番号)
コンクリート杭	
合成樹脂杭	

A3版をA4版に縮小

1/

縮尺

申請人

作製者 (平成11年 8月19日作製)

(秋田県土地家屋調査士会統一用紙)

710724 各階平面図

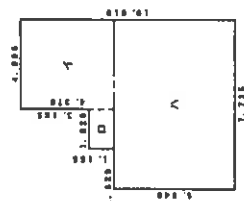
建各階平面圖

167-17

受命物件 2

横手市赤坂字上喜連森167-17

1階



表積求

イ	4.095	×	4.370	=	17.895150
ロ	1.820	×	1.185	=	2.156700
ハ	7.735	×	5.640	=	43.625400
合計					63.677250
床面積					63.67 m ²

2 陸

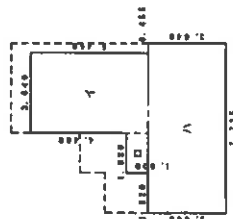


表
續
求

1	3.640	×	5.460	=	19.874400
□	1.820	×	1.000	=	1.820000
八	7.735	×	3.640	=	28.155400
合 計					49.849800
床面積					49.84 m ²

A3版をA4版に縮小

作者

(平成12年 5月22日作製)

尺蠖

1/250

申請人

尺蠖

 $\frac{1}{500}$

(牧田県土地家屋調査士会統一用紙)

412.5.24

